

表 3453 APD使用の有無 治療方法(新分類)別(腹膜透析患者)

治療方法 (新分類)	なし	あり	合計	不明	記載なし	総計
腹膜透析 (CAPD) (%)	3,025 (100.0)		3,025 (100.0)	3	1,874	4,902
腹膜透析 (APD) (%)	1 (0.1)	1,851 (99.9)	1,852 (100.0)	6	917	2,775
腹膜透析 (CCPD) (%)		737 (100.0)	737 (100.0)	5	350	1,092
合計 (%)	3,026 (53.9)	2,588 (46.1)	5,614 (100.0)	14	3,141	8,769
記載なし (%)						
総計 (%)	3,026 (53.9)	2,588 (46.1)	5,614 (100.0)	14	3,141	8,769

数値下のかっこ内は行方向の合計に対する%です。

\*腹膜透析(CCPD)は、APDと手動のバック交換の両方を行うもの

(C)Japanese Society for Dialysis Therapy

2015年調査